

鈴鹿市民の コミバスをよくする会ニュース

(第22号・2017年6月発行)

発行: (略称) **コミバスをよくする会**
事務局: 辻井良和 方
〒510-0234 鈴鹿市江島本町31-36
電話 059-386-0529 FAX 059-386-0646

コミバスシンポに110名

「生活バス」の提案に 「希望がもてる」の声

4月25日(火)鈴鹿市文化会館さつきプラザで「高齢化時代の生活交通を考えるシンポジウム」を開催し、110名の参加で熱気あふれる集まりになりました。

初めに、交通ジャーナリストの鈴木文彦さんから全国の交通事情に触れながら、高齢社会における移動と将来につなげられる生活交通のあり方について約1時間の記念講演を頂きました。続いて3名の報告がありました。玉城町からは都合で来れなくなりましたが、頂いた資料をもとに代理報告。11分の元気バスのビデオは始めて見る人も多く、説得力がありました。

鈴鹿市都市計画課 総務・交通グループリーダーの伊藤保敬さんからは、鈴鹿市の公共交通の現状と、今後市民の移動手段を確保するために全庁的に取り組んでいることが報告されました。

コミバスをよくする会の辻井会長は、「生活交通



スライドを使って記念講演する鈴木文彦氏

システムの提案～無料で誰でもどこへでも行けるまちづくり～」の報告を行いました。市の中心部を循環するバスと、周辺部を運行する予約制小型バスの提案とともに、費用試算も提案し、実現すれば利便性の向上とともに「市民の幸福感と統一感が高まる」ことを熱く語りました。

参加者からは、「希望がもてる」「早く実現してほしい」の声も寄せられました。41名の方から頂いた感想文を、次頁以降でご紹介します。

多数のご参加ありがとうございました。

コミバスをよくする会の辻井会長は、「生活交通

★私たちの運動は、市長さんに要求することもありますが、それ以上に市民の多数が理解され、多くの方が、早い実現を望んでいるということがアンケートなどで示され、市長さんにも「これは税金を使っても喜ばれることだ」と理解されるまで運動を広げようというものです。

★オンデマンドバスを実現するための費用額と財源についても、利用者負担も提案して、「無料利用」を実現できると言うような提案をしています。無料というところ「反対だ」と言う意見にも配慮して「市民も負担するが、利用は無料で」を費こうと提案しています。これは、現在の法律(道路運送法)の障害を乗り越える手段です。これなら鈴鹿市の職員でも実行案が作れるからです。

★再来年春の市長選挙までに、この提案が市民の多数の声になるように、そして市長さんもこれはよいことだと認めてくれるように、私たちは一生懸命努力します。

どうぞ「鈴鹿市民のコミバスをよくする会」のアンケート活動にご協力をお願いいたします。(辻井良和)

発車オーライ

たくさんの方の参加で、4月のシンポジウムは大成功でした。鈴木文彦さん(鈴鹿市)にもよく来られる交通ジャーナリスト)の、高齢化社会に必要な新しい交通システムについての、全国の状況も大変参考になりました。

★コミバスをよくする会からは、鈴鹿市にふさわしい新しい「オンデマンドバス」と、市内を大きく回る「巡回路線の無料バス」の組み合わせを提案しました。これには参加者からも大きな反響があり、「オンデマンドバスを一日も早く実行してほしい」「玉城町のモデルは、利用者がいきいきしていた」。財源についても「これだと思った。利用券も生かして、ぜひ早く実現して」「ここまで細かく詳しく考えて頂いてありがたい」など、提案がよく理解されたアンケートの回答でした。



参加者の声



シンポジウムでの感想文を原文通り掲載します。
41名の方に記入頂き、ありがとうございました。

1, 駅まで歩くのたいへんです。体づくりに行くにも歩くのがたいへんです、車で行かなければならない。歩いて30分以上かかり、今は歩けても年齢が重なってからはたいへん、こまかく考えてほしい。

買い物も持って帰れない。(試案)はよいと思います。車に乗らないですむと思います。コミニティーバスは私の家のほうにはない。

2, 自分の運転に自信がなく、じゅうぶん注意しながら車に乗ってきましたが、なんとか早くコミバスが利用できる事を切に願っています。(75才女性)

3, 玉城町のオンデマンド方式は初めて知った。素晴らしい。これが何故鈴鹿市でできないのか、今後を期待したい。

4, ①生活交通の現状、今後の問題点など、とてもよく理解できた。②玉城町の件、同じ県にいて高齢者がこんなに安心して明るく生活できていることに驚きと羨望でいっぱい。小さな町の財政、考え方、鈴鹿市に生かすことはできないもののでしょうか。③国分町など全く交通機関のない所には是非オンデマンドバスを検討してほしいです。(有料も可) そうしないと運転免許証返納はできません。

5, オンデマンド交通でなくてもいいからCバスでも高岡台よりのれるようにしてほしい!

6, 初めての参加です。中味が解らないので勉強にきました。将来は運転免許も返納しなければなりません、免許がなくなると不便になるのは買い物かな。買い物難民を助けるのがコミバスと思います。

7, 玉城町の元気バスのようにオンデマンドバスで市全体地域で利用できる方法が早く完成することを希望します。(高岡台住民)

8, 近く近い将来コミバスを利用させていただきますので本当に役に立ちました。ありがとうございました。

9, ①自地域に置き換えて考えると幹線インフラは理解できるが、その間にある地域には??で対象外。そこをどのような仕組みを考えるかが提案されている内容は一部の限られた地域のみ恩恵があると思う。参考にしてほしいのは玉城町の「元気バス」!! ②市財源の一部は自動車産業関連に従事している人が多いため、一家に一台なんて、“自家用車を減らすことは市の財源を減らすことになる” ③将来の車の運転は・・・免許証の返納は考えているが、現在73才、将来とは何年後かはイメージできないので、いつになるか決めかねている。コミニティーバス(オンデマンド)は必要とは考える!!

10, 高齢者にとって、待つ時間のない交通手段の確保の問題です。ほんとにいつまでも待ってられない、何とか早く手を打ってほしい。よくする会の提案された、巡回バスが実現するのを今か今かと待っています。運転免許を返すなんてとんでもない。いつまでも運転したいとは思ってないのです、でも車がないと病院にも買い物にも行けないのです、この気持ちわかってほしいです。

11, 障害者から意見として話されていたが停留所迄が遠いのが実感。障害者の立場になったCバスであるのか疑問。玉城町の様なオンデマンドが出来ることを望みます。

12, Cバスを走らすためにはまず複雑な問題がある事がよく解りました。先日初めてCバスにりましたが200円、10分もかからない所で少し高いと思いますが仕方ないとしても、、、定員はあるんですか、黄色いバスは学生が乗り降りする時間はいっぱい詰めて詰めて立って何とか乗ることが出来ましたが、次のバスまでは2時間待ちとの事、急に15人以上乗る時など事前に報告しておけば大きいバスが来たのかなーと

13, 竹野の住人です。ハンター、イオンへ買い物に行くには700円かかります。(鈴鹿線150+Cバス200)年金生活者には大きな負担です。Cバスも最近100から200円になり(会社の採算に合わせてものと思いますが)市の予算をこちらに振り向けて欲しい、高齢者がひきもりにならず、購入に積極的になるためにも。私は数年前に自主返納しました。ホンダは鈴鹿市にとって最も大切な納税者一同です。車を購入する人が少なくなると、、、。車所



持者を減らしホンダの利益が増える方法はあるのでしょうか。

14, 玉城町のオンデマンドバスみたいになったらいいと思います。利用している人の顔がイキイキしていましたね。辻井さんの提案のようになると理想ですね。私はまだ車に乗ることができますが、直面する問題ですのでこのような機会にどんどん参加したいと思います。(60代)

15, 辻井さんの試案が良かった、希望がもてる。いつから出来るのですか。

16, 玉城町は高齢者に優しい町だなあと思いました。オンデマンドバス(東大との研究)知恵とやる気さえあればこんな事ができるんですね。ぜひ鈴鹿も良いことは真似してほしい。しかも無料! 鈴木先生のお話もわかりやすい。

17, 人と車をつなぐ、色々なことをつなぐ、良い事と思います。今日は文化会館に行って良かったです。鈴木様コミニティーバスをお願い致します。どうか頑張ってください。つなぐよろしくお願い致します。

18, 大変良いお話ありがとうございます。ぜひ頑張ってください。

19, 玉城みたいにオンデマンドバスをお願いします。ぜひ色々な形をつないでください。

20, 1日も早くお願いします。

21, シンポ、市報でお知らせしてほしい。参加したい人もたくさんあると思います。

22, コミバスをよくする会の活動、大変期待しております。私たちの所もサークルの外です。高齢者は大変です。乗って残そうにも来ないバスには乗れませんので。

23, ①オンデマンドバスを市として導入していくという意志がほしかった。今後の方向性としてあるのか。②玉城町のように社会福祉協議会との関係はどうなるのか。③三重交通バスも赤字路線を削減したいと思います。交通会議で黒字路線のみを除外したオンデマンドシステムを導入すれば有料でも可能になるのではないのでしょうか。



24, 玉城町のスマホ利用、とても便利そうであらやましい。「5社のタクシーを活用するのもひとつの考え」(鈴木先生に賛成。会の構想はすぐにはできないから)

25, 市バスについては病院への運行をふやしてほしい。中央、回生少しでも援助してもらいたい。コミバスを設けてほしい。計画を早く進めてほしい。

26, 今年68才になります。いつまで運転出来るだろう、、、と何年か前から思い始め免許証の自主返納を私は決断出来るのか?と自問自答したりしています。公共交通機関が整えばいつでも返納出来ます。閉じこもったりしない為にもそのあたりがしっかり整うと良いですね。地域(自治会単位)で送迎出来る仕組みが出来ていくと一番良いと思いますが、、、

27, 三重交通もCバス並の運賃にしてください。コースによって本数が足りない(日中は2時間に1本です)16時過ぎたら運行がなく不便です。

28, とても良いお話と企画でした。実現できることを願っています。三重交通が少し心配ではあります...

29, 鈴木さんのお話はとても勉強になりました。成功した地域は、市民も行政も一緒になって(その中には、民間の宅配会社やバスも含めてということがありましたが)この町ならではのものを作ることが大切だということが印象的でした。有料では三重交通が反対すると言われましたが、これからの社会がマイカーが第1位の移動は成り立たなくなっていくことを思うと全市をカバーするには地域独自の交通手段と三重交通がどちらもうまく発展しないと、なくなるのではないのでしょうか。利益が補い合って相反するものにならない道もあるのではないかと思いました。

30, 一人暮らしで足もないので歩くのがおぼつかなくなったらどうしようと思って参加しました。是非デマンドバスを走らせて頂きたいと思います。

31, 辻井良一さんに期待します!

32, “これだ”と思った。「素晴らしい提案」です。利用券も生かして、ぜひ早く実現していただきたく、お願いします。

33. 当、生活交通に対して盛り上げて下さい。
34. 交通ジャーナリストの方（全国的な交通事情）、市側報告、会の意見方針、参加してよかったと思いました。
35. バスが減ってきているのは私達が車ばかり使ってるせいだと自虐的に思っていた（だけ）のですが、こんなに色々地域に沿って頑張ってみえる所があったのですね。他人事で反省です。鈴鹿でここまで細かく詳しく考えて頂いていた事、ありがたく本当に嬉しかったです。市長がOK出してもらえます様に！！
1年に数回Cバスに乗ってみます。

36. 1日も早くコミバスを走らせて下さい。年をとるのは待っていないから。
37. 西条方面はエコバスはありませんが、かなしょう園より一ヶ月1回買い物のためハンターまで送迎してもらっています。これも一案ではないでしょうか。福祉センターの案も聞きたいです。
38. オンデマンドバスが良いのでは！
39. 「良かった」のみ3枚

※感想・アンケート記入枚数41枚。
良かった37, まあまあ2, 未記入2



コミバスをよくする会では、シンポジウムで、生活交通巡回バス費用の試案を提示しました。皆さんのご意見をお寄せください。

鈴鹿市民の生活交通巡回バス費用（試案）

鈴鹿市民のコミバスをよくする会 2017-4

■運用の前提条件

- 運用方式 自主運行方式
- 中央環状バス マイクロバス4台
- 地域循環バス 7サークル ワゴン車14台
- 運行時間 1日9時間（8時～17時）



■費用の計算（年間）

- マイクロバス リース代 1,460万円
- ワゴン車リース代 2,500万円
- 運転手賃金 時給1,000円×18台×9時間×360日=5,832万円
- ※走行距離 1時間20キロメートル×18台×9時間×360日×0.7稼働率=82万キロ
- 燃料費 82万キロ÷5 (km/L)×120円=1,968万円
- オペレーター職員 14人×240万円=3,360万円
- コンピニカルシステム利用料 180万円×7=1,260万円
- 電話代など 100万円
- <総合計> 16,480万円

■財源について

- 鈴鹿市の一般財源から、一般会計総額の0.3%=18,000万円
- 0.2%=12,000万円
- 市民の寄付を予定するなら 利用券（年）3千円×3万人=9,000万円（最大）
- 高齢者雇用助成金 2,000万円